



第30号
2026. 7. 1

発行
熊本信愛女学院しょうび かい
〒860-8557
熊本市中央区上林町3番18号
TEL 080-4312-4665
FAX 096-359-9668
・ホームページ
https://syoubikai.com
・メールアドレス
office3@syoubikai.com
印刷
橋本印刷 TEL0968-38-2020
卒業生 高 校 23,975人
中学校 5,260人
在校生 高 校 356人
中学校 120人
(令和8年4月現在)



力を合わせて

薔薇会会長 宇野伊都子
昭和四十九年卒



薔薇会会員の皆様、いつもご協力ご支援いただきありがとうございます。お変わりなくお過ごしでしょうか。また、昨年の大同窓会にご参加下さった皆様には心よりお礼申し上げます。至らないことも多々あったかと思いますが「参加してよかった」と思っていたら、嬉しきなら、こんなに嬉しいことはありません。

さて、本年度より合同クラス役員会を開催することになりました。クラス役員とは卒業するにあたって各クラスから二、三名ずつ選出され、卒業後にクラス会を企画したり、薔薇会の行事に参加協力したりしてもらう役員のことで、これまで二十歳の薔薇会成人式、四十歳のばら成人学年会、六十歳の還暦学年会の時にはクラス

役員会を開き協力してもらっていましたが、もって活躍の場があった方がいいのではないかと考えました。そこでその三学年も含め二十歳から七十歳までの0のつく年齢のクラス役員の皆さまに集まっていたいただき、交流を深め薔薇会の活動にも参加していただければと考えています。第一回目この会は六月二十日(土)です。この会報で報告はできませんが、来年の第二回目には0のつく年齢のクラス役員の皆さま、心づもりをよろしくお願い致します。

や学院への支援も含めご賛同いただけます。今年に入り、嬉しいニュースが飛び込んできました。皆さまは信愛女学院に小学校があったのは存じだと思ひます。昭和二十八年に開設され昭和四十二年に廃校となりましたが、そこで学んだ九年の卒業生の皆さまが、今年同窓会を開催されます。現在七十代になつておられますが、意欲的に準備を重ねておられるようです。力を合わせていただければいいのではないかと感じています。「私も小学校の卒業生だ」とおっしゃる方は、ぜひ事務局までご連絡ください。きつと楽しい会になるに違いありません。

熊本地震から十年たった今年四月に熊本の上空で飛行したあのブルーインパルスのことは、記憶に新しいかと思いますが、熊本県民は勇気と元気をいただきました。あの飛行士たちのように、私たちも心を合わせ力を合わせて、熊本信愛女学院のために頑張つてまいりましょう。

創立者メール・ボルジアを思い起こしつつ

理事長 二平 京子



今、学院内には新しい風が吹き、笑顔が輝いています。薔薇会の皆様にも、日々お元気でお過ごしのことと存じます。私も懐かし熊本に戻り、喜んで新しい任務に励んでおります。

この度、私はこの紙面をもつて、皆様にお礼を申し上げる機会を得ました。実は、薔薇会の方々は学院の創立者メール・ボルジアの命日にあたる三月八日を心に留め、当日、メールの写真を掲げお花を添えてくださいました。私はその日、感謝と共に、創立者の生涯を学院の誇りとしてお伝えする役目を自覚いたしました。そのように願ひますので、どうぞお付き合いください。

メールは、一八七七(明治十)

年、二十七歳の若さでフランスから来日しました。五十二日間の長い船旅でした。その年は禁教令撤廃の僅か四年目のことで、キリスト教への偏見や迫害が色濃く残る頃でした。当然、様々な苦難があつたことと推察されますが、それらに屈することなく続けられたメールの「愛と奉仕」の献身は、後に天皇陛下への単独拝謁の荣誉にまで高められました。

さて、メールの熊本の活動は、親を亡くした幼子の養育や、ハンセン氏病患者の介護から始まり、その後、「女性の生活向上と人間性の開花」を目指して教育活動に取り組み、一九〇〇年には学院の前身である熊本玫瑰(まいかい)女学校が創立されました。これらの活動には多くの困難が伴いましたが、メールに学びあひました。メールに学びあひる集が難航した時、彼女は当時の熊本市長辛島格氏に面会を求め助言を願ひます。市長はこの熱意に応え、商議員会を組織して協議し、「学校教育に宗教の形式を交えない事。宗教に関係のない男性の学校長を選任する事。」との結

ご挨拶

校長 久保 伸二



この四月から校長に就任した久保です。よろしくお願ひします。さて、今社会はこれまでに経験したことのない困難な時代に突入しています。このような中で、信愛女学院には変えるべきものと変えてはいけないものがあります。

それでは、変えるべきものとは何でしょうか。信愛では、今までは校則に従つていなかつたらとにかく従うようにする指導でしたが、この四月から生徒自身が学校生活で相応しい服装、髪型を考えるように指導方法を変えました。これは学習の指導において「教えられることをしつかり暗記してその通りに反復する」

受け継がれる「奉仕の心」

教頭 山口 孝徳



「信愛」といえば「ボランティア」とイメージされる方も多いかと思いますが、諸先輩方が築かれた奉仕の精神は今も在校生に脈々と受け継がれています。現在活動しているボランティアセンターもその一つといえるでしょう。設立から十八年経つた今も生徒たちによつて大切に守られています。ボランティアの情報は、校内への化することを目的として設立された一人ではなかなかできないボランティアをより多くの信愛生に伝え、力を結集することを目的としています。当時、高校二年生の古閑奈美依さんが中心となつて、生徒だけの力で立ち上げました。古閑さんはセンター設立を提案する時に次のような話をされています。「私が信愛に来た時には皆さんのような活動が盛んで、大きく活動することはあまりなく、せっかくなボランティア精神を

「信愛」といえば「ボランティア」とイメージされる方も多いかと思いますが、諸先輩方が築かれた奉仕の精神は今も在校生に脈々と受け継がれています。現在活動しているボランティアセンターもその一つといえるでしょう。設立から十八年経つた今も生徒たちによつて大切に守られています。ボランティアの情報は、校内への化することを目的として設立された一人ではなかなかできないボランティアをより多くの信愛生に伝え、力を結集することを目的としています。当時、高校二年生の古閑奈美依さんが中心となつて、生徒だけの力で立ち上げました。古閑さんはセンター設立を提案する時に次のような話をされています。「私が信愛に来た時には皆さんのような活動が盛んで、大きく活動することはあまりなく、せっかくなボランティア精神を

勉強法と通じるところがあります。「理屈はよくわからないけど、とにかく覚える」という学習方法です。しかし、この方法には限界があり、教えられることには対応できて、理屈がわからずに覚えているの、知らないことが出てきたら対応できないのです。今までの社会ではそれで良かったのですが、これからの社会は「自分自身で考え判断して行動できる」人物が求められています。では、変えてはいけないものとはなんでしょうか。創立七十周年を記念して発行された「七十年のあゆみ」によると、熊本信愛女学院は一九〇〇年(明治三十三年)五月五日にフランス人のシスターボルジアによつて創立された熊本玫瑰(まいかい)女学校がその前身であることがわかります。ちなみに、玫瑰は、「薔薇(ばら)」を指す言葉だそうです。校歌は、一九二五年(大正十四年)に制定されたことあります。歌詞は次の通り。(三番略)

1 木々の梢に市中の塵を隔てて清やかに道を修むる学び舎は名も上林そのかみの玫瑰さへもなつかしや見よや葉かげにつつましく操のとげを身に秘めて色香ゆかしき花薔薇をみなの徳はかくとこそ

持つている人が多いのにもつたないと思つたんです。みんなの力を支えることができるのではないかと考えたことが設立のきっかけです。近年はボランティアセンターの活動内容も多岐に渡つてきており、校内外の清掃活動や美化活動、聖心病院やユニセフにおける福祉活動、災害や地域貢献のため募金活動など多種多様なボランティアの活動に挑戦しています。また、教室の様子に目を向ければ、級友が困っている時や悩みを抱えている時に、そつと手を差しのべる生徒達の姿があります。活動の場を与えられるのを待つことなく、自分たちから動いていくボランティアでありたいという信愛のボランティア精神は、多くの先輩達から後輩達へしっかりと受け継がれているのです。このボランティアセンターは二〇〇九年に文部科学大臣賞を受賞しましたが、受賞理由は「百年間大切に守られてきた愛と奉仕の精神を、生徒一人一人が大切に守ろうという意志を持つて、自発的にボランティアのすそ野を広げようとした」ことにあり、今日も確かなものを信じ追求めていく心が信愛生にはあると確信しています。

支部紹介

わが学び舎の紋所
なお、現在の歌詞は、一九五〇年熊本信愛女学院と改称した創立五十周年記念に当たり、一、三番を改作してできたものだそうです。また、「七十年のあゆみ」には、「清掃」として生徒たちが今と同じようにエプロン、三角巾を身につけて教室の床を空拭きしている写真もあります。その風景は現在と全く同じです。今も教室に掲げられている「聖く、明るく、美しく」は一九四七年に建学の精神として定められたものとあります。

つまり、変えてはいけないものとは、ずっと引き継がれてきた、例えば校歌や清掃の方法など、そして、更に大切なものが「聖く、明るく、美しく」の言葉で表される信愛が目指す生徒像なのです。私たちはこの生徒像を目指して、これからの日々の教育活動に邁進していきます。

本部	会長 宇野伊都子
関東支部	支部長 木村 桂子
関西支部	支部長 宮本由美子
沖縄本島支部	支部長 古波蔵理絵
佐賀支部	支部長 江頭 敦子
一の宮支部	支部長 松下 玲子
宇土支部	支部長 芥川 朝子
合志支部	支部長 松本恵美子
泗水支部	支部長 北田恵里子
天草支部	支部長 宮崎 圭子
山鹿支部	支部長 木庭 律子
芦北・水俣支部	支部長 平野ゆかり
宇城支部	支部長 井出 恭子
熊本市中央区支部	支部長 川田 幸子
南区支部	支部長 板坂 美奈
北区支部	支部長 鶴永 美砂
(順不同)	

還暦学年会

(祝60歳、S60年卒)

■期日 10月17日(土) 12:00~14:00
※華秋祭当日(文化祭)

ばら成人学年会

(祝40歳、H17年卒)

■会費 500円
■会場 実習棟2階

薔薇会成人式

(祝20歳、令和7年卒、令和4年中学卒)

■期日 2027年1月11日(月・祝)
13:30~15:00
■会場 手取教会



退職にあたって

山田 和徳

この3月をもちまして、47年にわたる教員生活に一区切りをつけることとなりました。これほど長く務めることができましたのも、ひとえに本校を支えてくださった多くの方々のご理解とご協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。

振り返りますと、教員としての年月の中で、同窓会の皆様との結びつきが特に深まったのは、管理職を拝命してからのことでした。学校行事やさまざまな場面において、温かいご支援と力強い後押しをいただき、同窓会の存在の大きさとありがたさを改めて実感いたしました。母校を想う皆様の気持ちは、在校生や教職員にとって何よりの励みであり続けています。

数多くの思い出の中でも、最も強く心に残っておりますのは熊本地震での経験です。困難な状況の中で、多くの卒業生や関係の皆様から寄せられた励ましやご支援は、学校にとって大きな支えとなりました。あの時に感じた人と人とのつながりの尊さは、今もなお忘れることができません。

退職後は一歩引いた立場となりますが、これからも本校と薔薇会の歩みを心より見守ってまいりたいと存じます。末筆ながら、同窓会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、御礼のご挨拶といたします。



信愛に学んだ日々を胸に

平井由加里

このたび熊本信愛女学院を退職するにあたり、宇野同窓会長様をはじめ同窓会の皆様より、心のこもったお花と温かいご厚意を頂戴し、深く感謝申し上げます。また、さまざまな年代の卒業生の皆様から寄せていただいた温かいお言葉に、胸がいっぱいになる思いでした。信愛でのつながりが、時を越えて育まれていることを、改めて感じております。

在職中の28年間、カトリックの精神のもと、生徒の皆さん一人ひとりとともに過ごしてまいりました。日々の学校生活の中で見せてくれる思いやりや、悩みながらも前を向いて歩もうとする姿に、私自身が多くのことを学ばせていただきました。時代が大きく変化し、自由な選択が広がる中にあっても、信愛には大切に受け継がれてきた教えや姿勢があります。その中で、生徒たちが人を思いやる心や、自分を律しながら成長していく姿を、数多く見てまいりました。卒業後も学校を訪ねてくれる皆様や、それぞれの場所で歩み続けているご様子に触れるたび、信愛の学びのあたたかさを感じてまいりました。退職の際には、忙しい中でも教え子たちが会いに来てくれ、その優しさに胸が温まりました。

これからは家の仕事を受け継ぎ、保育の現場に関わってまいります。新たな場所でも、信愛で学んだ「愛と奉仕」の心を大切にしながら、子どもたちに寄り添っていききたいと思っております。

これからも、信愛で育まれた心が皆様の歩みの支えとなりますことを願っております。私自身もまた、信愛に学んだ日々を胸に、これからの歩みを重ねてまいります。これまで支えてくださったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【追悼】山口和也先生を偲んで ―

昨年、惜しまれつつこの世を去られた山口和也先生の訃報に接し、深い悲しみとともに、先生と過ごした熱い日々が鮮やかに蘇ります。

私たちの記憶にある山口先生は、常に全力でした。信愛女学院では社会科の教諭として、また担任として多忙な職務をこなされる傍ら、毎朝五時三十分からの朝練、放課後、そして休日と、休む間もなくグラウンドに立ち続けられました。ご自身の生活やご家族との時間もあつたはずですが、先生は常に私たちを優先し、その情熱のすべてを注いでくださいました。

特に先生のご自宅で下宿させていただいた者にとって、そのご恩は計り知れません。練習だけでなく、食事や生活環境まで細やかに心を配ってくださった日々。あの三年間で培われた精神と規律は、卒業から歳月を経た今も、私たちの日常生活を支える大きな糧となっています。

先生のご指導は多くの実を結び、日本代表として世界へ羽ばたく選手も数多く輩出されました。その輝かしい功績はもちろん、卒業後に再会した際の、現役時代の厳しさとは打って変わった慈愛に満ちた優しい笑顔が、今も目に焼き付いています。

晩年、病を患われてからも、先生は常に前を向いておられました。その不屈の精神に、私たちの方が励まされることさえありました。先生が繋いでくださった「信愛陸上部」の絆を大切に、これからも後輩たちを応援し、先生の教えを次代へと繋いでいくことをお誓いいたします。

山口先生、本当にありがとうございました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

熊本信愛女学院陸上部卒業生一同



先生がご退任される際に西合志グラウンドにお邪魔させていただいたときの写真



合宿先での再会。先生と飛瀬貴子、川上優子



吉村先生を偲んで

商業科 昭和62年3月卒 本田 文枝

今年の1月末に、友達から吉村先生の訃報を聞き、突然のことで驚きと悲しみでいっぱいでした。

吉村先生は普通科で教鞭をとられていたので、商業科だった私は授業を受ける機会がなく、面識がありませんでした。入学して学校に慣れてきたころ、朝からバス停に立っていると目の前で車が止まり窓越しに見知らぬ男性から「信愛の先生だけど、車に乗っていかんね。」と、声をかけられました。

昔も今も知らない人の車に乗るということは考えられませんが、一瞬迷いながらも車に乗り、学校まで乗せていただきました。車の中で、私が信愛の制服を着ていたから声をかけた、とおっしゃっていました。

その日を境に、先生の出勤時間に私がバス停に立っていたら車に乗せていただくということが、卒業するまで続きました。

学校に着くまでの時間、車の中でたわいのない話をしながら行きました。

先生にとっては、通勤途中のついでだったかもしれませんが、早く学校に着き余裕をもって授業を受けることが出来ていたのも、本当に感謝しています。

それから卒業後、十数年経ったころに小中学校で一緒だった同級生の結婚披露宴に出席した時に、結婚する友達の妹の義父として参列されており、思いがけない再会に驚きました。

そして、6年前の大同窓会でお会いしたのが最後ですが、久しぶりにお会いして、私のことを覚えていただいていたことがとても嬉しかったです。先生にお世話になったことは、高校時代の一番の思い出となっています。ここに謹んで生前の御遺徳を偲び、心より追悼の意を表します。

お 悔 み (届出順)

旧 職 員	田上タエ子先生	2025 年
	山口 和也先生	2025 年 11 月 23 日
	吉村 正美先生	2026 年 1 月 30 日
田尻 (田尻) 日登美	S49 年卒	2021 年 9 月
牧野 (宮川) 照子	S35 年卒	2023 年 10 月 31 日
上野 (金芳) 悦子	S38 年卒	2024 年 4 月 4 日
加藤 峰子	S40 年卒	
茂山 (今澤) 英子	S53 年卒	2023 年
高原 (荒瀬) ノリ子	S41 年卒	2025 年 1 月 21 日

樋口 (菅) 祐子	S48 年卒	2023 年 12 月 19 日
吉田 (林) テル子	S31 年卒	2022 年 10 月 13 日
野中 (吉廣) ゆい	S42 年卒	2024 年 10 月
宮家 (重石) 暢子	S49 年卒	
稲田 (本田) 久美子	S51 年卒	2022 年 4 月 13 日
石原 (坂元) 照枝	S30 年卒	2025 年 5 月 6 日
淵上 (内田) 道子	S36 年卒	2025 年 2 月 27 日
野田 美子	S49 年卒	2025 年 1 月 9 日
渡辺 (村井) 照代	S32 年卒	2025 年 4 月

中川 (高木) 志暢	S57 年卒	2025 年 6 月 26 日
深堀 (高木) 洋子	S35 年卒	2023 年 1 月
内野 (三枝) 恵子	S36 年卒	2018 年 12 月
増本 (渡辺) アツ子	S35 年卒	2022 年 5 月 4 日
山上 (緒方) 邑子	S34 年卒	2025 年 9 月
角田 (永田) チズエ	S35 年卒	2025 年 11 月 22 日
荒木 (宮永) 信子	S27 年卒	2026 年 2 月 26 日

敬称略

令和7年度に同窓会事務局に連絡をいただいた方です。ご冥福をお祈りいたします。

令和8年度 ランチ会のお知らせ (関西支部薔薇会)

会員の皆様には常々大変お世話になっております。

この度下記の日程で、久しぶりに
関西支部の同窓会を開催する運びとなりました。ご多忙中とは存じますが、しばし日々の雑事を忘れて楽しいひと時を過ごしたいと思います。
皆様お誘い合わせの上ご来会いただきますようお願い申し上げます。

記

- 日 時 令和8年9月6日(日) 11時～受付 11:30開始
- 場 所 ホテルグランヴィア大阪
フレンチレストランフルーヴ(19階)
大阪市北区梅田3-1-1 TEL060-6347-1437
- 会 費 7,000円
- 問い合わせ先 宮本由美子 TEL090-5249-7997



小学校 卒業生 集まれ!!

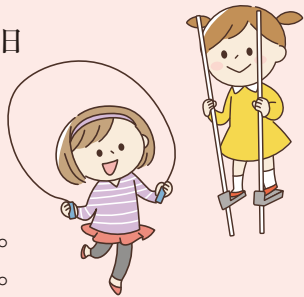


熊本信愛女学院小学校第5回生(昭和32年入学) 谷脇 則子

信愛小学校は昭和28年から昭和42年までの14年間の短い期間でした。まるで、黒柳徹子さんのトットちゃんのような小学校教育でしたよ。1回生(80歳)から9回生(72歳)の皆さん、良き思い出を語り合いましょう。

- ①期日 10月17日(土曜)学院は華秋祭の日
- ②場所 学院 1階会議室
- ③時間 受付 10時～
- ④ランチは近くのホテルで

- *連絡先 谷脇則子 090-7169-0116
- *卒業生へは、夏頃詳しい案内をします。
- *卒業生をご存知の方はお知らせ下さい。



2027年第2回合同クラス役員会 該当者一覧

(高校卒106人、中学卒4人)

クラスメイトと連絡を取り合い、来年はぜひお誘い合わせの上ご参加ください。
来年も総会と同日開催(6月)の予定です。

高27回 昭和51年

木下 洋子
木庭 律子
北住紀美子
竹下 みさ
園田 淳子
山口 郁美
城戸 京子
亀井 文子
作田 恵子
東 春美
川久保詠子
田尻三智子
山村 里美
中村満里子
田原美登里
鍋田 志保
高木 鈴子
中村るみ子

前田 美樹
林田由紀子
本多 輝美
山本かおり
坂田 公美
碓井 由美

高47回 平成8年

伊東 千恵
大久保美里
川端 奈央
山本 美里
大塚 彩乃
轟 めぐみ
河嶋 未麗
山内 露子
阪西 春奈
梶 和子
野田 揚子
浴野 茜
中山 馨
上野 景子
山田 啓子
田中由理子
福島 由佳

高37回 昭和61年

須佐美美紀
坂本 圭
村山 浩美
木村久美子
山崎千津子
穴井 恵美
森元 博子
森野 瑞枝
岡村 彰子
木村由美子

高57回 平成18年

岡村 光
木村亜里紗
工藤英利香
安藤茉莉亜

上野 菜見
渡辺 由華
今村 玲那
岩田 緑
北村 優実
浅尾 綾子
浅尾 希望
谷崎 瑞穂
成房 由葵
丸山 玲子
平野可奈子
福屋 晴子
松田 里奈
倉本 慶子
原 紘子
西島沙也加
桐原美由紀
松田 彩佳
宮田裕里亜

高67回 平成28年

河部 美典
角田 杏佳
林 可奈子
石川 里歩
杉田瑛里香
渡邊 綸
浦川 藍
佐藤 遥乃
吉田ほのか
小田 彩美

河本 真侑
小橋 沙史
濱田 夏樹
原野 伊澄
原本麻美絵
秋吉 紗弓
内田瑛里香
木村 めい
賀久 綾子
間柴 美里
山野 貴絵

高77回 令和8年

林 慶英
ミッシン シャネル
松下 桜子
元田 香恵
八木 沙彩
矢田 愛莉
安達 夕莉
今福佳世子
西岡 亜珠
山口 紗耶
山下 るい

中学76回 令和5年

牛島 綾香
金森 美結
中園 来美
佐々木七佳



10月18日(土曜日)、多目的ホールにて

華秋祭

入会式

(高校2月27日/中学3月6日)

令和8年卒業の111名の高校生の皆さん、47名の中学生の皆さん、ようこそ薔薇会にご入会いただきました。心より歓迎いたします。また、クラス役員
の皆さん、これからどうぞよろしくお願いします。

高校クラス役員 代表 矢田愛莉さん 安達夕莉さん
林慶英さん ミッシン・シャネルさん
松下桜子さん 元田香恵さん 八木沙彩さん
今福佳世子さん 西岡亜珠さん 山口紗耶さん
山下るいさん

中学クラス役員 代表 前川夏子さん
重並リナさん 石田瑞乃さん 清田穂奈実さん



合格実績

(令和7年度卒業生)

国公立大学 26名

神戸大学
筑波大学
熊本大学
長岡技術科学大学
福岡教育大学
大分大学
宮崎大学
長崎大学
鹿屋体育大学
北九州市立大学
熊本県立大学
宮崎公立大学

大学校 3名

防衛大学校
防衛医科大学校
九州職業能力開発大学校

私立大学 78名

早稲田大学
上智大学
明治大学
國學院大學
東京都市大学
聖心女子大学
工学院大学
桜美林大学

東京女子体育大学
日本福祉大学
関西大学
同志社大学
近畿大学
甲南女子大学
大阪芸術大学
京都芸術大学
安田女子大学
岡山理科大学
西南学院大学
福岡大学
九州産業大学
福岡女学院大学

中村学園大学
純真学園大学
国際医療福祉大学
日赤九州国際看護大学
筑紫女学園大学
宮崎国際大学
久留米大学
聖マリア学院大学
熊本保健科学大学
崇城大学
熊本学園大学
尚絹大学
九州ルーテル学院大学

私立短期大学部 2名

関西外語大学
大阪芸術大学

高等看護学校 4名

医療系専門学校 1名

その他専修学校・各種学校 10名

就職 9名

陸上自衛隊
航空自衛隊
竹下歯科医院
加藤神社
熊本県果実農業協同組合連合会
熊本市役所
中園ホールディングス株式会社
トランスコスモス株式会社
合資会社ダスキン熊本



大同窓会

2025年(令和7年)9月23日(火・祝)
熊本ホテルキャッスル(2Fキャッスルホール)



総会・懇親会にご参加いただいた皆さまありがとうございました。
在校生の皆さんには、会場を盛り上げていただきました。楽しんでいただけましたでしょうか。またお会いしましょう。



還暦学年会 (S59年卒) ・ ばら成人学年会 (H16年卒)



ピアノの生演奏やおいしいお食事もあり、笑顔が絶えませんでした。

令和7年度

活動報告

月	主な行事 (役員会13:00～第1週火曜日 事務局会10:30～第4週金曜日他)
2025	
4	8日(火) 中学校・高校入学式出席 15日(火) 役員会 19日(土) 会計監査 22日(火) 橋本印刷との打ち合わせ 25日(金) 事務局会
5	13日(火) 役員会 16日(金) 信愛女学院体育祭(パークドーム)出席 23日(金) 事務局会会報「薔薇会だより」完成
6	3日(火) 役員会 9日(月) 会報発送 (サラトから) 14日(土) 還暦学年・ばら成人学年合同クラス役員会 27日(金) 事務局会 ★中学校広告掲載料金支援
7	1日(火) 役員会 12日(土) 会報29号をHPに掲載 18日(金) 薔薇会奨学金授与式 壮行会にて祝金贈呈 (バレーボール部、新体操部、美術部) 25日(金) 事務局会 31日(木) 大同窓会案内状発送 (年会費協力者及び前回参加者)
8	1日(金) 事務局会 2日(土) 四者会議 (華秋祭にむけて) 5日(火) 役員会 20日(水) 熊本ホテルキャッスルとの打ち合わせ 22日(金) 事務局会
9	2日(火) 同窓会PCアップグレード作業 9日(火) 役員会 12日(金) 臨時事務局会 16日(火) 大同窓会準備 19日(金) ホテルキャッスルとの最終打合せ 22日(月) 大同窓会最終ミーティング・ホテルに準備物搬入 23日(火) 大同窓会 27日(土) 信愛幼稚園運動会出席 (アリーナ)
10	2日(木) 事務局会 4日(土) 薔薇会成人式準備会 (令和3年卒クラス役員) 7日(火) 役員会 17日(金) 事務局会・華秋祭準備 18日(土) 華秋祭に参加 24日(金) 熊本商業高校創立130周年祝賀会参加
11	14日(金) 薔薇会成人式案内状発送 21日(金) 熊本県内高校同窓会連絡協議会 28日(金) 事務局会
12	1日(月) アドベントカレンダー審査、イルミネーション点灯式参加 2日(火) 役員会 23日(火) 壮行会にて激励金贈呈 (高校バレーボール部) 26日(金) 事務局会 ★後援会にイルミネーション補助金支援
2026	
1	6日(火) 役員会 (兼新年会) 8日(木) 事務局会 (薔薇会成人式準備) 12日(月) 薔薇会成人式 (手取教会) 23日(金) 事務局会
2	3日(火) 役員会 25日(水) 卒業記念品納品 27日(金) 事務局会、高校卒業生新クラス役員との対面式及び入会式
3	1日(日) 高校卒業式出席 3日(火) 役員会 6日(金) 中学校卒業生入会式 7日(土) 中学校卒業式出席 27日(金) 事務局会

一般会計

収入の部

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
前年度一般会計繰越金	3,672,435	3,672,435	
高校卒業生入会金 (年会費5年分)	950,000	950,000	令和7年度卒業生10,000×79名 5,000×32名
中学校卒業生入会金 (半金)	235,000	235,000	令和7年度卒業生5,000×47名
同窓生年会費	1,500,000	1,570,000	同窓生年会費
大同窓会会費	2,000,000	1,552,000	参加費
預 金 利 息	300	2,971	預金利息
雑 収 入	42,265	223,420	寄付金、オリジナルグッズ、華秋祭売上げ他
合 計	8,400,000	8,205,826	

支出の部

項 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
事業費 計	5,570,000	4,988,821	
会 報 費	2,300,000	2,136,928	会報印刷、サラト
三大祝賀会	100,000	111,873	ばら成人学年会・還暦学年会、薔薇会成人式
総会、ホームカミングディ費	1,800,000	1,570,210	ホテルキャッスル、ヒサノ、記念品キーホルダー、キャンセル他
支部活動費	100,000	10,100	関西熊本県人会会費
在校生支援費	700,000	590,000	奨学金、バレーボール部、新体操、美術部個人
学院支援費	200,000	171,100	生徒募集広告、イルミネーション補助
卒業生入会式費	220,000	240,440	卒業生入会記念品(圧縮ポーチ)
学院交流費	100,000	67,050	体育祭、華秋祭打上補助、ボリジア先生命日献花、中学卒業を祝う会
慶 弔 費	50,000	91,120	山田理事長・平井教頭退職祝い、山口・吉村先生香典
運営管理費 計	480,000	535,414	
事 務 費	50,000	35,036	プリンター修理、コピー用紙他
通 信 費	200,000	173,808	ソフトバンク、HP管理他
会 議 費	30,000	15,600	役員交流会補助
渉 外 費	100,000	76,900	信愛幼稚園、熊商130周年、県高校同窓会連絡協議会、新年名刺交換広告
本部活動費	100,000	112,882	会長活動費、華秋祭販売仕入、弁当材料費他
雑 費		121,188	サラト代金収納手数料、振替口座手数料
予 備 費	2,350,000		
合 計	8,400,000	5,524,235	

差引額 8,205,826－5,524,235＝2,681,591

令和8年度に繰り越します

薔薇会成人式

令和8年1月12日(月・祝)

手取教会



薔薇会成人式お礼の言葉

代表クラス役員 麥田 岬

本日は私たち新成人のために、祝いの場を設けていただきありがとうございます。

私たちが無事にはちを迎えられたのも近くで支えてもらった家族、先生方、そしてお互いに助け合いながら困難を共に乗り越えた友人がいたからだと思います。高校生だった当時は気づかなかったことも、学校を離れた今だからこそ分かるようになったことがたくさんありました。何気ない日常の大切さ、先生方の言葉の重み、そして仲間と過ごした時間の価値を改めて実感しています。

成人式を迎えた私たちは、学生や社会人としてそれぞれの道を歩んでいます。信愛女学院で学んだことや、仲間と過ごした時間を胸に一人ひとりが自分なりの答えを見つけながら前に進んでいきたいと思っています。

結びに、本日このような節目の場を設けてくださったことに改めて感謝申し上げます。私たち卒業生はこの信愛女学院で学んだ誇りを胸に、それぞれの場所で成長して行くことをここに誓い、お礼の言葉とさせていただきます。

薔薇会成人式に参加して

令和3年中学校卒業 辛川 真生

私は昨年二十歳を迎え、熊本信愛女学院薔薇会成人式に参加しました。多くのお祝いのお言葉や、心のこもった手作りのクッキーなどを頂戴し、温かい気持ちで満たされました。毎年このように成人を祝う場を設けて下さっている薔薇会の皆さまに、心より感謝申し上げます。

当日は、信愛女学院中学校時代の同窓生とも再会し、久しぶりに当時と変わらぬ笑顔で語り合うことができました。それぞれの道を歩む友人たちと再びつながれたことは、私にとって大きな励みとなりました。

私は今、奈良女子大学文学部で学んでいます。高校は共学だったので再び女子校で学ぶ中で、信愛女学院の雰囲気を出し女子校ならではの温かさを感じています。この度信愛の友人や先生方と再会したり薔薇会の先輩方が支えて下さる場所に参加したりしたことで、信愛女学院に通っていて本当に良かったと心から感じました。

近年女子校の存続に関するニュースをよく目にしますが、後輩の皆さんにも、いつか同じ思いを抱いてもらえたら嬉しく思います。

令和8年(2026年)度

熊本信愛女学院薔薇会役員

会 長	宇野伊都子	S49年卒
副 会 長	三島 美枝	S45年卒
//	赤星 京子	S47年卒
//	廣島美智子	S49年卒
//	宮村 友子	S58年卒
//	米野 結貴	S62年卒
//	鮫島 久美	S62年卒
幹 事	芥川 朝子	S44年卒
//	武内登起子	S44年卒
//	名村 禮子	S44年卒
//	清村 洋子	S45年卒
//	松窪久美子	S45年卒
//	松本 照美	S49年卒
//	五所希見子	S58年卒
//	志良堂 香	S58年卒
//	山本 千文	S58年卒
//	堤 あこ	S60年卒
//	古閑 利枝	S62年卒
顧 問	山口 孝徳先生	教 頭
協力役員	森 テルヨ	S41年卒
//	孫代 秀子	S42年卒
//	甲斐美恵子	S42年卒
//	原 益代	S44年卒
//	城野 千鶴	S48年卒
//	吉田美千代	S49年卒
//	中村とも子	S52年卒
//	豊田 恵子	S52年卒
//	西辻美佳子	S58年卒
//	本田 文枝	S62年卒
//	堀添 環	H24年卒
//	米野 瑞季	H30年卒
//	和田久美子(職員)	H4年卒
監査	岩井亜岐子	S61年卒
//	福田美由紀	H3年卒

同窓会年間活動計画

2026	
4月 8日(水)	入学式
4月14日(火)	役員会
4月24日(金)	事務局会
5月15日(金)	体育祭 (パークドーム)
6月20日(土)	合同クラス役員会 第89回薔薇会総会 支部交流会
7月 1日(水)	会報発送
7月17日(金)	奨学金授与式
9月 6日(日)	関西支部同窓会
10月17日(土)	華秋祭 還暦学年会 (S60年卒) ばら成人学年会 (H17年卒)

2027	
1月11日(月)	薔薇会成人式 (R7年卒)
2月26日(金)	薔薇会入会式 (高校)
3月 1日(月)	高校卒業式

*事務局会は月に1～2回開催

*役員会は月に1回開催

編集後記

大同窓会へのご参加、誠にありがとうございました。これからも、世代を超えた絆がさらに深まれば幸いです。

